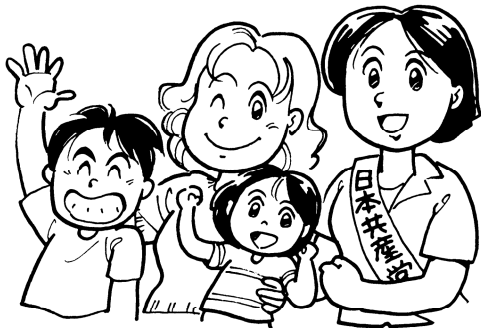


# 梅村比例予定候補が政治を変えましようとよびかけ 沼田で「つどい」 共産党への入党を働きかけ

日本共産党衆議院北関東比例ブロック予定候補の梅村さえこさんが7月28日、高橋場町で開かれた日本共産党北部支部の「つどい」に参加し、消費税や原発問題、くらしのことなどを語り、「ごいっしょに今の政治を変えましよう」とよびかけました。

午後からは大東議員と市内を駆け巡り、衆議院選挙での日本共産党の躍進への協力のお願いと、「日本共産党の一員として、いっしょに政治を変えましよう」と入党の働きかけをおこないました。

訪れたところでは、日本共産党への期待と梅村さんへの激励の言葉をたくさん寄せていただきました。



## 消費税増税法案 国民の運動で廃案に日本共産党 全力 7野党で内閣不信任案を提出

日本共産党、国民の生活が第一、みんなの党、社会民主党、新党きずな、新党改革、新党日本の野党7党・会派は、7日に衆議院に野田内閣不信任決議案を提出し、参議院にも日本共産となど7会派が野田首相に対する問責決議案を提出し、消費税増税法案の成立阻止に全力をあげています。

参議院の特別委員会では6、7の二日間、中央公聴会が開かれましたが、消費税増税について反対の声が圧倒的で、マスメディアの世論調査でも半数以上が増税に反対し、「今国会での成立には反対」は6割を超え、消費税増税法案の強行は、国民世論に真っ向から背く暴挙です。



今国会で成立させるべきではないとの声は圧倒的多数になっている「これこそ国民の声であり、社説は真実の世論ではありません。」

「こんにちは。(3党合意を)今になって蔑ろにすることは到底許されない」「(読売)「ここで改革を頓挫させることは許されない」(朝日)「民自公3党合意の…破棄は政党の責任放棄に等しく、断じて許されない」(毎日) 消費税の増税法案の成立をめぐる雲行きがあまりやしくなり、一大事とばかりに全国紙の社説が足並みをそろえて書きだてました。日本共産党などの野党が提出した野田内閣に対する不信任決議の、衝撃の大きさを物語るように、各紙の社説は、決議に引きずられそうな自民党を抱き止めるために、自民党は衆議院解散をはっきり約束しないと法案に賛成できないというが、「党利党略」「評判を落とすだろう」と財界・権力の側から政党を監視するような社説です。決議が指摘しているように「国民の多くは消費税法案に反対しており、

こんにちは 大東のぶゆき です

# 人の波 みこし まんど 沼田まつり ぶらい散歩 めまた道 利根町 その五十九 根利山 砥沢

## 23万人がまつりを楽しむ

今年の沼田まつりは、天気にもめぐまれ3日が7万人、4日と5日がそれぞれ8万人の人出となり、3日間で23万人がまつりを楽しみました。

4日の町みこし共演では、白沢町みこしがはじめて参加し、18基のみこしが4組に分かれ市役所広場でまつりを盛り上げました。



29日午後7時からと9月2日午後4時から、沼田まつりが群馬テレビで放映されます。

根利山で初期に伐採が開始されたのは、栃木県との境にある六林班峠の下から権兵衛にすすみ、六林班、権兵衛に多くの人々が住み、木材・薪炭の積み込み場所となりました。



明治35年(1902) 大工小屋跡の石垣 左の空き地に本線鉄索が通っていたに栃木県の銀山平から権兵衛まで木材を搬送するための架空索道が建設され、明治37(1904)には砥沢まで延長され、全長は10.2キロメートル(100基の木製支柱で支えられた)でこのルートが足尾と根利山をつなぐ本線となりました。



明治42年(1909)には、旧東小学校の分教場として、砥沢と平滝に小学校が開校しました。

砥沢分教場で最も生徒が多かったのは、大正9年(1920)の147人で、その跡地には記念碑が建てられています。

分教場の跡と根利山会で建てた記念碑

## 平和のための戦争展

8月18日(土) 10:30~18:00 8月19日(日) 10:00~17:00 沼田市中央公民館2階展示ホール

2012年8月12日

NO. 316

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

# やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料